

鳥取大学

鳥取大学教育研究林の近況

鳥取大学農学部附属フィールドサイエンスセンター

鳥取大学では、新型コロナウイルスの影響で延期した実習もあったが、宿泊者数を制限する、食堂の机の上にアクリル板を設置する、体温測定など基本的な感染対策を徹底するといった対策を行ったうえで実習が実施できるようになった。また、老朽化した重機の更新に加え、立ち遅れていた演習林施設のネットワーク環境について整備が開始された。とくに、これまで脆弱だった無線 LAN 環境は大きく改善した。この結果、実習に参加する学生全員が支障なくタブレット端末などを使用できるようになり、実習における学習環境が向上した。生産活動では、ウッドショックの影響で収益が大きく向上した。

